

RSウイルスワクチン（母子免疫ワクチン）予防接種

RSウイルスは特に小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、1歳までに50%以上、2歳までにほぼ100%の乳幼児が、少なくとも一度は感染するとされています。初めて感染した乳幼児のうち約3割は重症化することがあります。

生まれたばかりの赤ちゃんは免疫の機能が未熟で、自力で十分な量の抗体をつくることができないとされています。母子免疫ワクチンは、妊婦が接種すると、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた赤ちゃんが出生時から病原体に対する予防効果を得ることができるワクチンです。

定期的な予防接種として受けることができますので、この案内と別添の資料をよくお読みになり、医師と相談のうえ、接種の計画を立てましょう。

1 対象者 妊娠28週0日～36週6日

- ◆接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、妊娠38週6日までに出産を予定している場合は医師に相談してください。
- ◆過去の妊娠時に組替えRSウイルスワクチン（母子免疫ワクチン）を接種したことがある方、RSウイルスに感染したことがある方も定期接種の対象になります。

2 費用 無料

3 接種方法 組換えRSウイルスワクチン（0.5mL）を1回接種（筋肉内接種）

※ファイザー社の「アブリスボ®」を使用

4 持っていく物 母子健康手帳（妊婦の母子健康手帳）、予診票

5 実施医療機関

（1）日南市内（令和8年度）

医療機関名	電話	接種曜日	時間	予約
産科婦人科 たなかクリニック	23-1551	月～土	妊婦健診の日に説明の上、接種日を予約。約2週間後の予約日に接種。	
山見医院	23-2101	月～木	8:30～11:30 14:00～18:00	必要
		金	8:30～11:30 14:30～18:00	
		土	9:30～11:30 13:30～17:00	
津曲小児科	22-2175	月～金	8:30～11:30 14:00～17:30	必要
		土	8:30～11:30 14:00～16:30	
島田内科胃腸科	23-2233	月・火・木・金	14:00～16:00	必要
外山皮膚科	23-2377	月・火・木・金	9:00～11:00 14:00～17:00	必要
		水	9:00～11:00	
県立日南病院産婦人科	23-3111	妊婦健診時に、医師が説明の上、接種日を決める。		

（2）日南市外（宮崎県内）で受ける場合

接種予定の医療機関にお問い合わせください。日南市の予診票で接種できます。

（3）宮崎県外で受ける場合

接種前に日南市こども課に手続きをする必要があります。事前申請により接種後に払い戻しの請求が可能となります。詳しくは、こども課もしくはホームページ、次の二次元コードにて御確認ください。



日南市ホームページ二次元コード



予防接種実施依頼書交付申請
電子申請用二次元コード

6 その他

日南市外に転出された場合の接種方法等は、転出先の市区町村の母子保健もしくは予防接種担当窓口にお問い合わせください。

【問い合わせ】 日南市こども課こども健康係 電話 31-1131